

# 第49号

令和8年(2026年)

2月発行

白石区ふるさと会会報

(年2回発行)

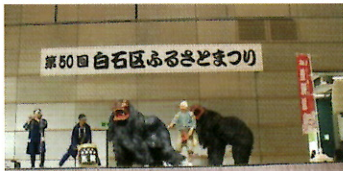
# ふるさと

## 第50回ふるさとまつり 札幌コンベンションセンターで開催

### 他市との交流企画

#### 登別市ステージイベント・出店

白石区と歴史的な繋がりのある登別市により、ステージイベントでの伝統芸能「熊舞」の披露やご当地グルメである閻魔焼きそばの販売などが行われ、会場を盛り上げてくれました。



#### 宮城県白石市物産市

白石市観光協会が窓口となり、白石城の指定管理者である(公財)白石市文化体育振興財団が出店し、白石温麺や清酒蔵王をはじめ、様々な特産品を販売しました。



ふるさと会活動報告 2、3、4面

会長あいさつ

ご寄付へのお礼など 4面



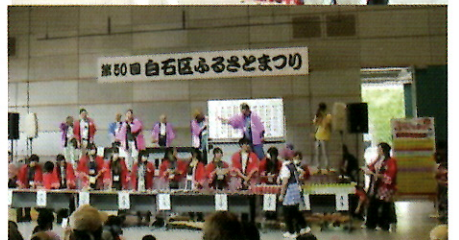
多くの来場者でにぎわう札幌コンベンションセンター



会場を魅了した「白石音頭」の演舞

令和7年6月14日、札幌コンベンションセンターにおいて「第50回白石区ふるさとまつり」を開催しました。記念すべき50回の節目となった今回は、天候にも恵まれ、来場者数は昨年を1千人上回る約1万7千人を記録。会場は終始、多くの区民の熱気に包まれました。大ホールでは、白石の郷土芸能である「札幌本陣つぐみ太鼓」を皮切りに、多彩なステージイベントが展開されました。伝統の「白石音頭」では、白石区連合女性部による華やかな演舞が披露されたほか、初の試みとして最後の曲は一般来場者も加わり、会場全体が大きな一体感に満たされました。

恒例のビンゴ大会では用意した2千枚のビンゴカードが完売するほどの大盛況となり、豪華景品をめぐって会場は大いに盛り上がりました。また、家族連れで楽しめるイベントとして、子どもなわとびチャレンジや、同会場の中ホールでは、札幌市子ども会育成連合会白石区支部が中心となり企画する「子ども遊芽(ゆめ)カーニバル」が同時開催され、工作コーナー、ステージ発表などが行われ、会場内には多くの子どもたちの楽しげな笑い声が響き渡りました。



熱気に包まれたビンゴ大会

### 第50回ふるさとまつり